

出穂早まる見込み

令和8年6月30日
長岡農業普及指導センター
稲作情報 No.6

電話 0258-38-2557
E-mail ngt111440@pref.niigata.lg.jp

【コシヒカリ調査ほの生育状況（6月30日現在、管内24か所・田植日平均5月11日）】

草丈：	57 cm	（指標値比 108 % = やや長い）
茎数：	524 本/m ²	（指標値比 111 % = 多い）
葉数：	10.4 葉	（指標値差 0.8 葉 = 早い）
葉色：	37.7	（指標値差 -1.7 = やや淡い）

○茎数過剰のほ場は出穂の1か月前まで中干しを継続し、過剰生育を防ぎましょう。
※ほ場により茎数の差が大きいため必ず茎数を確認してください。

高温に備え、早生は葉色低下の程度に応じて追加穂肥を！

1 出穂期予想と穂肥時期のめやす—平年より4日早い予想—

- (1) 1か月予報（6/25新潟地方気象台発表）によると、6月27日からの向こう1か月は気温が高い確率が50%と予想されています。天候次第で更に出穂期が早まる可能性もあるので、穂肥施用が遅れないように注意しましょう。
- (2) 3か月予報（6/23新潟地方気象台発表）によると、7月及び8月の平均気温は高い確率が60%と高い見込みとなっています。2回目穂肥は確実に施用しましょう。
2回目施用後も葉色の低下がみられる場合は3回目の穂肥を施用しましょう。
- (3) 全量基肥体系でも葉色が薄い場合は確実に追肥しましょう。

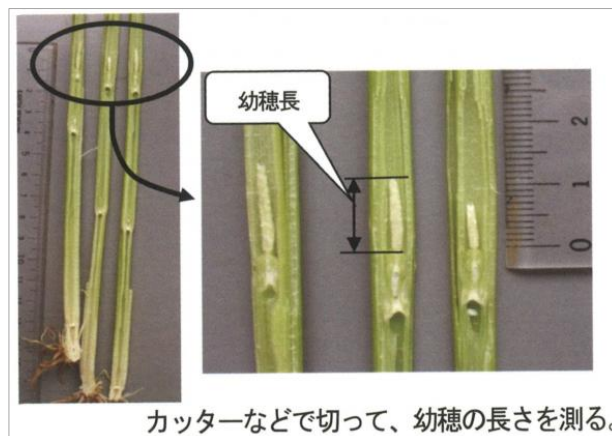
表1 幼穂形成期及び出穂期の予想と穂肥時期のめやす（長岡・平場地域）6月30日現在

品種名	幼穂形成期	出穂期	穂肥時期のめやす（月/日）（ ）内は出穂前日数	
			1回目	2回目
なつひめ	6月20日	7月13日	6/20 (23)	6/30 (13)
ゆきん子舞	6月24日	7月17日	6/22～6/24 (25～23)	7/3 (14)
こしいぶき	6月26日	7月19日	6/26 (23)	7/5 (14)
コシヒカリ	7月6日	7月29日	7/11～7/14 (18～15)	7/19 (10)
ゆきみらい	6月20日	7月13日	6/20 (23)	6/30 (13)
わたぼうし	6月23日	7月16日	6/24～6/26 (22～20)	7/4～7/6 (12～10)
こがねもち	7月2日	7月25日	7/7～7/10 (18～15)	7/15 (10)
五百万石	6月22日	7月15日	6/25 (20)	7/3 (12)
たかね錦	6月23日	7月16日	6/26～6/28 (20～18)	7/2～7/6 (14～10)
越淡麗	7月11日	8月3日	7/16 (18)	7/24 (10)

(注1) コシヒカリの出穂期予想（経営普及課）を基にした予想値である。
早生品種は5月1～5日稚苗移植を、中生品種は5月10～15日稚苗移植を想定して予想した。
(注2) 幼穂形成期や出穂期はほ場間差があるので、各ほ場で幼穂確認を行って出穂期を予想し、穂肥の適期を判断しましょう。

ア 幼穂の長さの測り方

- ① 平均的な生育の稲を3株程度選ぶ。
- ② 1株の中で長い方から2～3本の茎を選び、株元から茎を引き抜き、図のように幼穂長を確認する。



イ 幼穂長から出穂前日数を予測する

出穂前日数	幼穂長 (cm)
23日	0.1
20日	0.2
18日	0.5～1.0
12日	4.0～6.0

2 穂肥施用のポイント

(1) 分施（基肥＋穂肥）の場合

幼穂形成期(幼穂長 0.1 cmの時期)を確認し、各品種の適期に施用しましょう。

表2 穂肥施用量のめやす（合計施用量を2回に分けて施用する）

品種名	合計施用量 (N kg/10a)	留意点
なつひめ	3～4	1回目2kg/10a、2回目1～2kg/10a がめやす。
ゆきん子舞	6	1回目3～4kg/10a、2回目2～3kg/10a がめやす。
こしいぶき	2	砂壤土など地力の低いほ場では、1 kg/10a程度多めに施用する。
コシヒカリ	2～3	※(3)を参照
ゆきみらい	5	1回目 3 kg/10a、2回目 2 kg/10aがめやす。
わたぼうし	2～3	極端な多肥にならないように注意する。
こがねもち	2～3	合計施用量は1～3 kg/10aとする。
五百万石	1～2	1回目に重点を置く。

○ 必ず、たん水してから施用する。大豆あと等では生育に応じて減肥する。

(2) 全量基肥肥料の場合

出穂期の葉色低下が予想される場合は、後期栄養確保のため追肥しましょう。

(3) コシヒカリのポイント

ア【1回目穂肥】～生育診断を実施し時期と量を決定～

- ① 生育診断を行い、適切に穂肥を施用しましょう（診断方法は、【参考】を参照）。
- ② 草丈が長く、葉色が濃い場合は、倒伏防止のため1回目穂肥は慎重に判断しましょう。

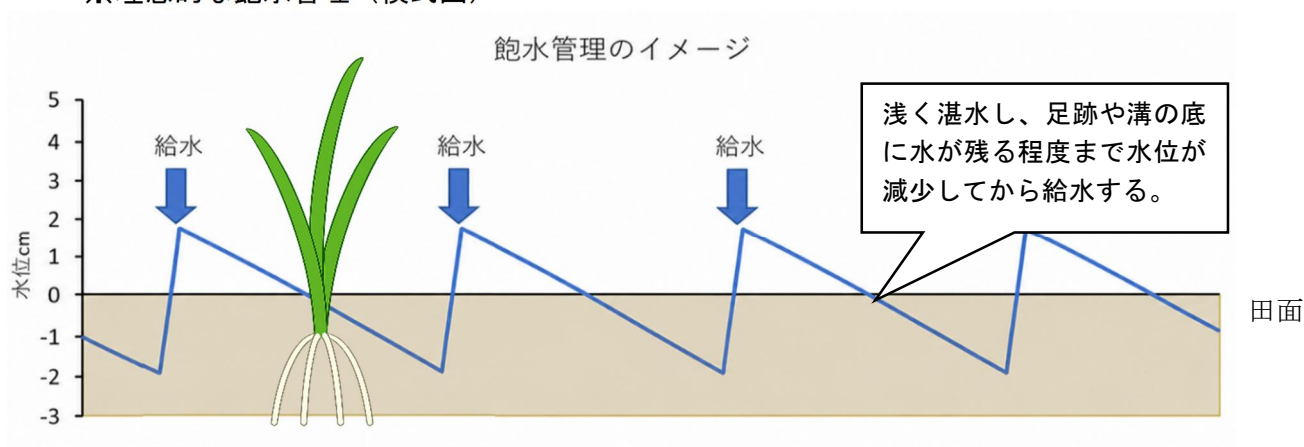
イ【2回目穂肥】～必ず施用～

- ① 葉色診断を行い、施用量を判断しましょう（診断方法は、【参考】を参照）。
- ② 生育診断の結果、1回目穂肥を施用できなかった場合においても、2回目穂肥は下位節間の伸長に影響しないため必ず施用しましょう。
- ③ 1回目穂肥が出穂期18日前より遅れた場合は、1回目穂肥を施用した日の7日後をめやすに2回目を施用しましょう。

3 今後の水管理

- (1) 中干し終了後は、うわ根の発生促進や根の健全化及び地耐力の維持のため、徐々に飽水管理※に移行しましょう。

※理想的な飽水管理（模式図）



- (2) 干ばつに備え、田面に大ひびが入るような管理は避けましょう。

4 病虫害対策

(1) 斑点米カメムシ類

- ・農道・畦畔のイネ科雑草は、出穂するとカメムシ類の増殖地となります。出穂しないよう約3週間間隔で草刈りしましょう。
- ・早い生育に合わせ、薬剤に応じた適期防除を行きましょう。

(2) いもち病

- ・いもち病に感染しやすい条件が6月27日に出現しています。
- ・いもち病の多発生地※やいもち病に弱い品種、多肥栽培のほ場では、特に早期発見に努め病斑を見つけ次第防除しましょう。
- ・いまだに補植苗が確認されます。補植苗は、いもち病の伝染源となるため、ただちに除去しましょう。

※いもち病の多発生地＝コシヒカリ BL 普及以前に葉いもち防除で予防粒剤を用いていた地域。

(3) 農薬の使用時期の注意

出穂期が早まっているため、**農薬散布前に使用時期（出穂前日数、収穫前日数）を必ず確認**してください。

暑い時期になります。農作業中の熱中症に注意しましょう。農作業事故に注意しましょう。

【参考】

1 コシヒカリの1回目の穂肥診断方法【出穂23日前】

(1) 幼穂長を測定する。 ➡ 幼穂形成期・出穂期を予測する。

- ① ほ場内の平均的な生育の株を3株選ぶ。
- ② 株の中で長い方から2～3本の茎を株元から引き抜き、幼穂長を測る。

合計6～9茎の幼穂長で出穂前日数を予測する。(表5)

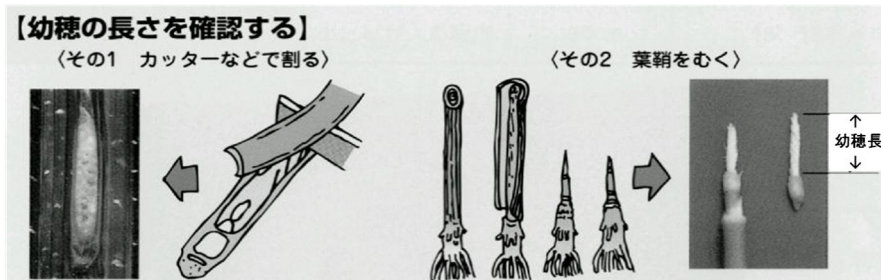


図1 幼穂の確認の仕方

表5 幼穂長と出穂前日数の関係(コシヒカリ)

出穂前日数	幼穂長
23日	0.1cm
20日	0.2
18日	0.5～1.0
12日	4.0～6.0

1回目穂肥時期

(2) 幼穂長0.1cmの頃(幼穂形成期)に草丈・茎数・葉色を測定(10株平均)

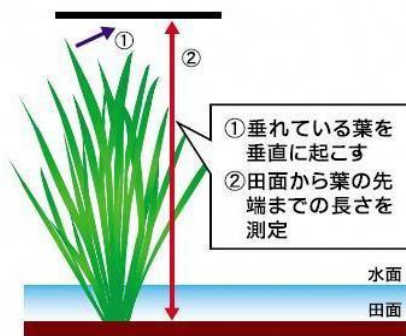


図2 草丈の測り方

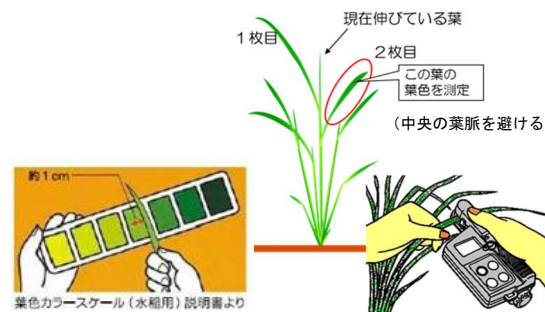


図3 葉色の測り方

(3) 穂肥診断(図4、表6)～草丈と葉色から診断～

【草丈が長く・葉色が濃い場合】→倒伏防止のため、1回目穂肥は控えましょう。

- ① 「幼穂形成期の生育量」
= 「草丈」×「葉色」を計算する。
(SPADや葉色板がない場合は、各地に設置されている生育調査ほ場の看板を参考に葉色値を推定する。)

- ② 草丈と葉色を図4にあてはめ、生育量がどの位置か(A～C)を確認する。

有機50%肥料体系では実線——が境界、
化学肥料体系では点線.....が境界。

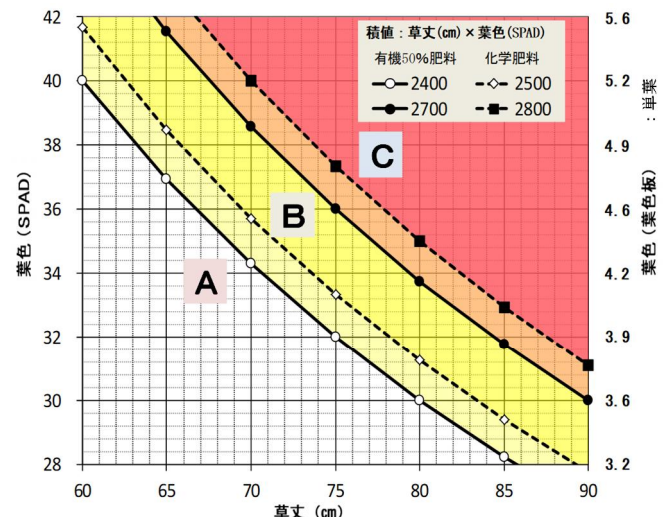


図4 幼穂形成期の生育量(草丈×葉色の値)早見グラフ(図中の曲線は積値〔草丈(cm)×葉色(SPAD)]を表す)

- ③ 幼穂伸長期間の気象予報を確認し、表6で穂肥の施用時期と施用量を決めましょう。

表6 コシヒカリ1回目穂肥施用のめやす

幼穂形成期の生育量 [草丈cm × SPAD値]		生育量早見 グラフ内の 位置	幼穂伸長期間の気象予報別の穂肥対応		
			低温・少照・多雨	平年並	高温・多照・少雨
有	2400未満	A	○~△ 時期遅め、 量を控えめ	◎ 出穂18日前 に基準量	◎ 出穂18日前に 基準量
化	2500未満				
有	2400~2700	B	× 施用しない	× 施用しない	○ 出穂15日前に 基準量
化	2500~2800				
有	2700以上	C	× 施用しない	× 施用しない	×~△ 施用しない 異常高温の場合は 15日前に基準量
化	2800以上				

※ 有：有機50%肥料使用、化：化学肥料使用

【水稻栽培指針 R3.2新潟県農林水産部より】

2 コシヒカリの2回目の穂肥量のめやす

(出穂期の目標葉色に誘導するための2回目穂肥診断)

【診断方法】

- ① コシヒカリの2回目穂肥時期（出穂10日前）のSPAD値を測定する
- ② SPAD値を下図の横軸「2回目穂肥時SPAD値」にあてはめる
- ③ 「2回目穂肥時SPAD値」の縦線が「出穂期の目標SPAD値（32~33のいずれか）」の線にぶつかる位置が2回目の穂肥窒素量となる。

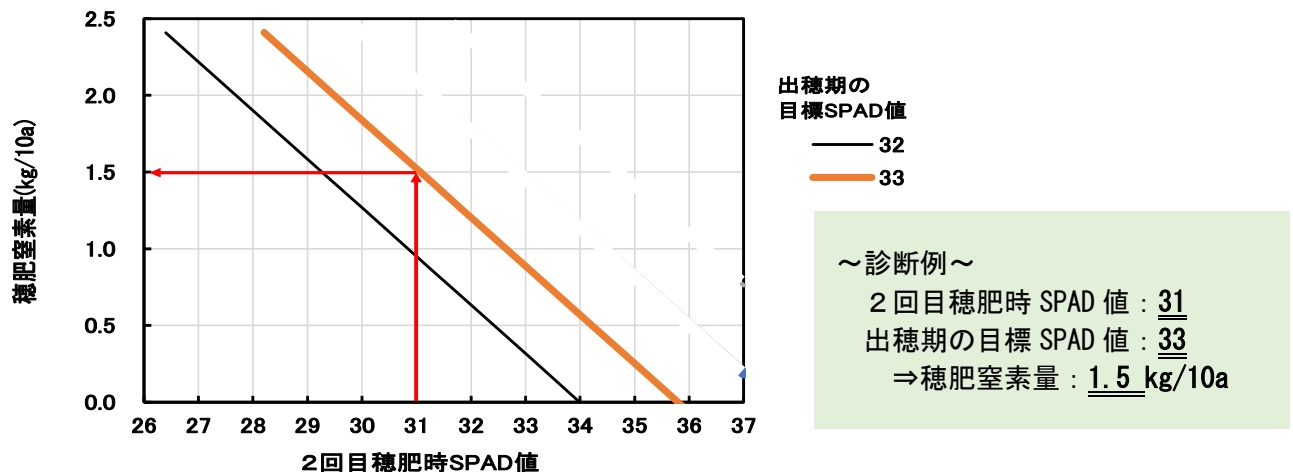


図5 目標とするSPAD値別の2回目穂肥時のSPAD値と穂肥窒素量の関係

《データ：新潟県農業総合研究所 R5 年度研究速報より抜粋》

※基肥・穂肥ともに有機質 50%肥料を用いた分施肥体系の試験結果に基づいて作成

※特別栽培(5割減減栽培)の場合、基肥と穂肥の化学合成由来窒素量の合計が 3.5kg/10a 以内になるよう注意する

定点調査ほ場生育調査結果(令和8年6月30日現在)

指標値は5月10日移植を想定

品種	地域名	地点名	施肥体系	移植日	草丈		茎数		葉数		葉色		
					本年(cm)	指標比	本年(本/㎡)	指標比	本年(葉)	指標差	本年(SPAD)	指標差	
ハシゴぶき	長岡東	長岡市中沢町	一発	5月6日	62	119%	560	112%	10.5	0.3	42.9	2.4	
	長岡西	長岡市花井町	分施	5月4日	56	108%	418	84%	10.4	0.2	39.0	-1.5	
	越路	長岡市越路中沢本途	一発	5月7日	57	110%	385	77%	10.0	-0.2	37.1	-3.4	
	中部	長岡市与板町本与板滝谷	分施	5月6日	61	117%	419	84%	10.5	0.3	40.3	-0.2	
	北部	長岡市寺泊下桐	分施	5月3日	58	112%	532	106%	10.1	-0.1	43.2	2.7	
	中之島	長岡市中野西	分施	5月5日	61	117%	535	107%	11.8	1.6	40.5	0.0	
	見附	見附市葛巻東町	一発	5月3日	64	123%	605	121%	11.3	1.1	41.6	1.1	
		平均			5月4日	60	115%	493	99%	10.7	0.5	40.7	0.2
コシヒカリ	長岡東	長岡市乙吉町	分施	5月10日	61	113%	572	117%	11.0	1.0	37.5	-2.5	
	長岡東	下条町大石	分施	5月10日	59	109%	552	120%	9.3	-0.4	36.6	-3.5	
	長岡東	川辺町四町歩	一発	5月11日	60	111%	442	96%	10.0	0.3	33.8	-6.3	
	長岡西	巻島町四ツ割	一発	5月10日	54	100%	487	106%	10.4	0.7	36.2	-3.9	
	長岡西	七日町川原	分施	5月16日	52	96%	453	98%	10.3	0.6	40.3	0.2	
	栃尾	長岡市菅畑	分施	5月16日	54	100%	522	124%	10.4	1.1	39.1	-0.9	
	栃尾	吉水浦原	分施	5月12日	55	102%	479	114%	10.5	1.2	38.0	-2.0	
	越路	長岡市岩田	一発	5月9日	58	112%	849	177%	10.3	0.6	38.7	-0.3	
	越路	岩野下原	分施	5月18日	55	106%	463	96%	10.1	0.4	37.0	-2.0	
	越路	神谷中豊先	一発	5月11日	57	110%	379	79%	10.5	0.8	36.3	-2.7	
	中部	長岡市鳥越西	一発	5月5日	59	113%	425	89%	10.9	1.2	36.9	-2.1	
	中部	与板町南中上新田	分施	5月11日	55	106%	420	88%	10.7	1.0	30.7	-8.3	
	北部	長岡市寺泊夏戸	一発	5月5日	65	125%	501	104%	10.0	0.3	40.2	1.2	
	北部	長岡市両高	分施	5月13日	61	117%	602	125%	10.6	0.9	35.1	-3.9	
	北部	出雲崎町馬草	一発	5月5日	61	117%	523	109%	10.1	0.4	36.7	-2.3	
	中之島	長岡市中野南	一発	5月6日	64	123%	686	143%	11.8	2.1	38.3	-0.7	
	中之島	長岡市信条東	分施	5月7日	58	112%	499	104%	10.3	0.6	37.3	-1.7	
	見附	見附市漆山町二軒寄合	一発	5月18日	51	98%	475	99%	10.2	0.5	42.7	3.7	
	小国	長岡市小国町二本柳	一発	5月13日	58	107%	518	108%	11.1	1.7	38.1	-0.9	
	小国	長岡市小国町千谷沢	一発	5月11日	56	104%	499	104%	10.0	0.6	40.6	1.6	
	小国	長岡市小国町太郎丸字上川原	一発	5月23日	53	98%	592	123%	8.4	-1.0	36.0	-3.0	
	小千谷	小千谷市鴻巣	一発	5月15日	64	119%	578	120%	11.2	1.7	43.4	3.4	
	小千谷	小千谷市大字池中新田字谷地	一発	5月9日	51	94%	536	112%	10.4	0.9	35.1	-4.9	
	川口	長岡市川口相川字強清水ノ上	一発	5月16日	54	100%	528	110%	10.3	0.8	40.8	0.8	
		平均			5月11日	57	108%	524	111%	10.4	0.8	37.7	-1.7
		平場 平均※			5月10日	58	109%	521	110%	10.4	0.8	37.1	-2.3
		中山間 平均※			5月14日	56	106%	532	113%	10.3	0.7	38.9	-0.5
	5/10までの移植			5月7日	59	111%	563	119%	10.5	0.9	37.4	-2.0	
	5/11～5/20の移植			5月13日	56	106%	489	104%	10.5	0.9	38.1	-1.3	
	5/21以降の移植			5月23日	53	100%	592	125%	8.4	-1.2	36.0	-3.4	

※長岡東、長岡西、越路、中部、北部、中之島、見附地域を平場、栃尾、小国、小千谷、川口地域を中山間地に分類。